

単元(題材)名	がっこう だいすき
---------	-----------

【到達目標】

知・技	☐ 学校探検や通学路探検を通して、学校での生活はさまざまな人や施設と関わっていることに気付いている。
思・判・表	☐ 学校探検や通学路探検を通して、学校の施設の様子や学校生活を支えている人々や友達、通学路の様子やその安全を守っている人々と、自分との関わりを見付けている。
主体的に学習に取り組む態度	☐ 学校探検や通学路探検を通して、楽しく安心して遊びや生活をしたり、安全な登下校をしたりしようとしている。

【評価規準】

知・技	☐ 学校の施設の位置や使い方に気付いている。
	☐ 学校の友達の存在やよさに気付いている。
	☐ 学校にいる人々の働きや役割に気付いている。
思・判・表	☐ 幼児期の教育で使っていた施設との共通点を探しながら、学校の中を歩いている。
	☐ 友達の行った施設の情報と自分の思いを照らし合わせて、探検に行きたい場所を選んでいる。
	☐ 自分との関わりを思い描きながら、学校にいる人に話したり質問したりしている。
主体的に学習に取り組む態度	☐ 友達と学校生活を過ごすことの楽しさを実感し、一緒に遊びや学習をしていこうとしている。
	☐ 学校のことを知りたいという思いをもち、何度も行ったり、人に聞いたりして調べようとしている。
	☐ 自分の学校生活がさまざまな人や施設に支えられていることに安心感をもち、これからも遊びや生活をしていこうとしている。

単元(題材)名	きれいに さいてね
---------	-----------

【到達目標】

知・技	○ 植物を継続的に栽培する活動を通して、植物は生命をもっていることや成長していることに気付いている。
思・判・表	○ 植物を継続的に栽培する活動を通して、植物の育つ場所、変化や成長の様子に関心をもって働きかけている。
主体的に学習に取り組む態度	○ 植物を継続的に栽培する活動を通して、生き物への親しみをもち、大切にしようとしている。

【評価規準】

知・技	○ たねの色や形、大きさなどの特徴に気付いている。
	○ 自分の育てている植物が成長していることに気付いている。
	○ 自分が世話をしたことで、植物がきれいな花を咲かせたことに気付いている。
思・判・表	○ 幼児期や日常での経験に思いを巡らせて、育てる植物を決めたり、たねのまき方を決めたりしている。
	○ 友達の育てている植物や身近な植物と比較しながら、世話の仕方を選んでいる。
	○ 植物の成長の様子に見通しをもって、開花への期待を話したりかいたりしている。
主体的に学習に取り組む態度	○ きれいな花を咲かせたいという思いをもち、試行錯誤しながら植物の世話をしようとしている。
	○ 植物の世話を続けられた自分の成長を実感し、これからも植物を育てていこうとしている。
	○ 春から植物を育てられた自分の成長を実感し、秋にも育てていこうとしている。

単元(題材)名	なつが やって きた
---------	------------

【到達目標】

知・技	○ 夏の自然と関わる活動を通して，身近な自然の様子や自然を使った遊びの面白さに気付いている。
思・判・表	○ 夏の自然と関わる活動を通して，身近な自然の違いや特徴を見付けている。
主体的に学習に取り組む態度	○ 夏の自然と関わる活動を通して，身近な自然を取り入れて自分の生活を楽しくしようとしている。

【評価規準】

知・技	○ 動植物や風，光の特徴など，校庭の自然の様子に気付いている。
	○ 公園は，いろいろな人が使う場所であることや，利用方法やきまりが存在していることなどに気付いている。
	○ 身近な自然を利用したり，身近にある物を使ったりして，遊びを創り出すことの面白さに気付いている。
思・判・表	○ これまでの経験から，自分のおもちゃの動きや遊び方を想像し，いろいろな遊びを楽しんでいる。
	○ 晴れの日と雨の日の自然の样子の差異点を探しながら，雨上がりの校庭を探検している。
主体的に学習に取り組む態度	○ 校庭の自然に関わりたいという思いをもち，全身を使って夏の動植物や自然の特徴を探そうとしている。
	○ 夏の自然と関わりたいという思いをもち，いろいろな遊びを繰り返し，夏の自然を楽しもうとしている。
	○ 夏の自然を生かして自分たちで遊びを創り出す楽しさを実感し，これからも身近な自然で楽しく遊ぼうとしている。

単元(題材)名	いきものと なかよし
---------	------------

【到達目標】

知・技	○ 身近な動物を探したり飼ったりする活動を通して、身近な動物は生命をもっていることや成長していることに気付いている。
思・判・表	○ 身近な動物を探したり飼ったりする活動を通して、身近な動物の育つ場所、変化や成長の様子に関心をもって働きかけている。
主体的に学習に取り組む態度	○ 身近な動物を探したり飼ったりする活動を通して、生き物への親しみをもち、大切にしようとしている。

【評価規準】

知・技	○ 校庭の虫の特徴や育つ場所に気付いている。
	○ 虫が変化していることや、生命をもっていることに気付いている。
	○ 小動物が生命をもっていることや成長していることに気付いている。
思・判・表	○ これまでの経験から世話の仕方を想像し、世話の仕方を決めている。
	○ 餌やりや掃除などしながら虫の様子を観察し、虫に合わせた世話をしている。
	○ 小動物の立場に立って世話の仕方を決め、世話をしている。
主体的に学習に取り組む態度	○ 虫の様子に応じて世話の仕方を変えることの大切さを実感し、これからも生き物を大切にしようとしている。
	○ 小動物が生命をもっていることを実感し、生き物に親しみをもち、大切にしようとしている。

単元(題材)名	たのしい あき いっぱい
---------	--------------

【到達目標】

知・技	○ 秋の自然と関わる活動を通して、自然の様子や四季の変化、季節によって生活の様子が変わること、遊びや遊びに使う物を工夫してつくることの面白さ、自然の不思議さに気付いている。
思・判・表	○ 秋の自然と関わる活動を通して、身近な自然の違いや特徴を見付けたり、身近な自然を使って、遊びや遊びに使う物を工夫してつくったりしている。
主体的に学習に取り組む態度	○ 秋の自然と関わる活動を通して、身近な自然を取り入れ、みんなと楽しみながら遊びを創り出し、自分の生活を楽しもうとしている。

【評価規準】

知・技	○ 色や形、においなど、秋の校庭の自然の様子と、夏の校庭の自然の様子との違いに気付いている。
	○ 身近な自然の様子が、夏から秋になって変化していることに気付いている。
	○ いつも同じ現象が起こるなど、自然の中に一定のきまりがあることに気付いている。
思・判・表	○ 幼児期や日常の経験を思い起こして、秋の自然の特徴を探している。
	○ 秋の自然の変化を予想して、夏の自然との違いを探している。
	○ 秋の自然物を使うと、どんな遊びになりそうかを想像しながら、遊びに使う自然物を選んでいる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 秋の自然と関わりたいという思いをもち、試行錯誤しながら、秋の自然を生かした遊びを楽しもうとしている。
	○ 季節を生かして遊ぶことに楽しさと手応えを感じ、これからも季節の遊びを楽しもうとしている。
	○ 自分で遊びを創り出す面白さを実感し、これからも遊びを創り出そうとしている。

単元(題材)名	じぶん で できるよ
---------	------------

【到達目標】

知・技	○ 家庭生活について，調べたり，尋ねたりすることを通して，家庭での生活は互いに支え合っていることに気付いている。
思・判・表	○ 家庭生活について，調べたり，尋ねたりすることを通して，家庭における家の人のことや自分でできることなどを見付けている。
主体的に学習に取り組む態度	○ 家庭生活について，調べたり，尋ねたりすることを通して，自分の役割を積極的に果たしたり，規則正しく健康に気を付けて生活したりしようとしている。

【評価規準】

知・技	○ 家庭において，自分が家の人に支えられていることに気付いている。
	○ 家の人には，それぞれに果たしている仕事や役割があることに気付いている。
	○ 自分自身が家庭を構成している大切な一人であることに気付いている。
思・判・表	○ 自分の生活と比較しながら，家の人の生活を見たり聞いたりしている。
	○ 自分が家庭で役割を果たしている姿を思い描き，家で取り組むことを決めている。
	○ 活動前の自分と今の自分を比較して，できるようになったことを話している。
主体的に学習に取り組む態度	○ 家の人の役に立ちたいという思いをもち，試行錯誤しながら，家庭での自分の役割を果たそうとしている。
	○ 自分が家庭の役に立っていることを実感し，これからも自分の役割を果たしていこうとしている。

単元(題材)名	ふゆを たのしもう
---------	-----------

【到達目標】

知・技	○ 冬の自然と関わる活動を通して，自然の様子や四季の変化，季節によって生活の様子が変わること気付いている。
思・判・表	○ 冬の自然と関わる活動を通して，身近な自然の違いや特徴を見付けたり，公共物や公共施設のよさを感じたり働きを捉えたりしている。
主体的に学習に取り組む態度	○ 冬の自然と関わる活動を通して，身近な自然を取り入れたり，公園など身の回りの公共施設を大切に利用したりして，自分の生活を楽しくしようとしている。

【評価規準】

知・技	○ 校庭の自然の様子が，冬になって変化していることに気付いている。
	○ 自然の現象の中に，一定のきまりがあることに気付いている。
	○ 季節に合わせて，自然の様子や生活の様子が変化していくことに気付いている。
思・判・表	○ これまでに関わった校庭の様子と比較して，冬の自然の特徴を探している。
	○ 自然現象を生かしたおもちゃで繰り返し遊び，原因を探りながらおもちゃを改良したり，遊びを発展させたりしている。
	○ 雪や氷の特徴を生かした遊びを何度も繰り返し，友達と遊びを発展させている。
主体的に学習に取り組む態度	○ 季節の自然と関わりたいという思いをもち，冬の特徴を生かして楽しく遊ぼうとしている。
	○ 雪や氷を使って楽しく遊べることを実感し，季節の自然を生かして自分の生活を楽しくしようとしている。
	○ 季節の変化に合わせて身近な自然の様子や生活の様子が変わることを実感し，これからも季節に合わせて自分の生活を楽しくしていこうとしている。

単元(題材)名	もうすぐ 2 ねんせい
---------	-------------

【到達目標】

知・技	☐ 入学してからの 1 年間を振り返ったり，年長児と関わりを深めたりする活動を通して，身近な人々と関わることのよさや楽しさや，自分が大きくなったこと，自分でできるようになったこと，役割が増えたことなどに気付いている。
思・判・表	☐ 入学してからの 1 年間を振り返ったり，年長児と関わりを深めたりする活動を通して，1 年前の自分と今の自分を比べたり，支えてくれた人々との関係を見付けたりしている。
主体的に学習に取り組む態度	☐ 入学してからの 1 年間を振り返ったり，年長児と関わりを深めたりする活動を通して，これまでの成長を支えてくれた人々に感謝の気持ちをもち，これからの成長への願いをもって，意欲的に生活しようとしている。

【評価規準】

知・技	☐ 新しい1年生と関わることのよさや楽しさに気付いている。
	☐ 自分でできるようになったことや，自分の役割が増えたことなど，自分の成長に気付いている。
	☐ 自分の成長は，周囲の人々に支えられていることに気付いている。
思・判・表	☐ 新しい1年生の気持ちを想像し，新しい1年生との関わり方を決めている。
	☐ 入学した頃の自分と今の自分を比較して，自分のできるようになったことを探したり，実際にやってみたりしている。
	☐ 自分の成長と，周囲の人々の存在を関連付け，支えてくれた人々がいることについて話している。
主体的に学習に取り組む態度	☐ 新しい1年生に喜んでもらえるように，学校のことを分かりやすく伝えようとしている。
	☐ 新しい1年生に喜んでもらったことを実感し，これからも関わっていこうとしている。
	☐ 周囲の人々に支えられ，自分が1年間成長してきたことを実感し，2年生への願いをもって，意欲的に生活しようとしている。